

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年9月30日

改定日：2016年9月30日

セクション1：化学物質等及び会社情報

- 1.1 製品の特定
 - 製品名：AURO129 ツーインワンオイルワックス
 - 文書番号：129
- 1.2 用途、関連する単体物質または混合物
 - 単体物質／混合物の用途：コーティング剤
- 1.3 本データシートの提供元の詳細
 - 製造元 AURO AG Alte Frankfurter Str. 211 D-38122 Bra
 - 販売元 アウロジャパン株式会社 東京都港区海岸 3-12-12-3F
 - 本情報に関する問い合わせ先：製品安全部門
- 1.4 緊急時電話番号：通常営業時間
 - TEL 0120-044-790 平日 8：30～17：30

セクション2：危険有害性情報

- 2.1 単体もしくは混合物の区別
 - 規制(EC) No.1272/2008 に準拠した分類

可燃性液体 区分 3	H226	可燃性液体および蒸気。
急性毒性 区分 4	H302	飲み込むと有害。
皮膚刺激性 区分 2	H315	皮膚刺激。
眼刺激性 区分 2	H319	強い眼刺激。
皮膚感作性 区分 1	H317	アレルギー性皮膚反応のおそれ。
吸引性呼吸器有害性 区分 1	H304	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
水生慢性毒性 区分 2	H411	長期的影響により水生生物に有害。

- 2.2 ラベル要素
 - 規制(EC) No.1272/2008 に準拠したラベル：本製品は CLP 規則に基づいて分類およびラベルされている。
 - 危険記号



GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

- 注意喚起：危険
- ラベルに記載しなければならない有害成分：
 - テレピン油
 - オレンジオイル
- 危険有害性情報
 - H226 可燃性液体および蒸気。
 - H302 飲み込むと有害。
 - H315 皮膚刺激。
 - H319 強い眼刺激。
 - H317 アレルギー性皮膚反応のおそれ。
 - H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
 - H411 長期的影響により水生生物に有害。
- 注意事項情報
 - P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。
 - P102 子供の手の届かないところに置くこと。
 - P103 使用前にラベルをよく読むこと。
 - P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
 - P301+P310 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。
 - P303+P361+P353 皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
 - P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

(2 ページ目に続く)

(1 ページ目の続き)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年9月30日

改定日：2016年9月30日

製品名： AURO129 ツーインワンオイルワックス

P405 施錠して保管すること。

P501 内容物/容器を地方/地域/国/国際法令に従って廃棄すること。

- 2.3 その他の危険有害性

- PBT およびvPvB 評価の結果

- PBT：非適用

- vPvB：非適用

セクション3：組成/成分情報**- 3.2 化学成分：混合物**

- 説明：無害な他の化合物を含む以下の物質の混合物。

- 危険成分：

CAS：8006-64-2 EINECS：232-350-7	テレピン油 ☠ 可燃性液体 区分 3、H226；☠ 吸引性呼吸器有害性 区分 1、H304；☠ 水生慢性毒性 区分 2、H411；☠ 急性毒性 区分 4、H302；☠ 急性毒性 区分 4、H312；☠ 急性毒性 区分 4、H332；☠ 皮膚刺激性 区分 2、H315；☠ 眼刺激性 区分 2、H319；☠ 皮膚感作性 区分 1、H317	25-50 %
CAS：8028-48-6 EINECS：232-433-8	オレンジオイル ☠ 可燃性液体 区分 3、H226；☠ 吸引性呼吸器有害性 区分 1、H304；☠ 水生急性毒性 区分 1、H400；☠ 水生慢性毒性 区分 1、H410；☠ 皮膚刺激性 区分 2、H315；☠ 皮膚感作性 区分 1、H317	1-10 %

- 追加情報：危険フレーズの全文はセクション 16 参照

セクション4：応急処置**- 4.1 応急処置の説明**

- 一般的情報：

本製品によって汚染されたすべての衣類を直ちに脱ぐこと。中毒の症状は数時間後に起こることがある。したがって、事故後少なくとも 48 時間の医学的観察を続けること。

- 吸入した場合：

新鮮な空気を与え、医師の処置を受けること。

無意識の場合、搬送するために患者を安定した状態で横にすること。

- 皮膚に接触した場合：直ちに水と石鹸で洗い、十分に濯ぐこと。

- 眼に接触した場合：直ちにまぶたを開いて数分間多量の水で十分に洗うこと。症状が続く場合は医師に相談すること。

- 吸引した場合：直ちに医師を呼ぶこと。

- 4.2 最も重要な急性および慢性的症状と影響：入手可能な情報なし。

- 4.3 あらゆる速やかに医師の手当てや特別な処置の指示の必要性：入手可能な情報なし。

セクション5：火災時の措置**- 5.1 消化剤**

- 適切な消化剤：二酸化炭素、粉末または水噴霧。大規模な火災には、水噴霧またはアルコール耐性発泡剤を使用すること。

- 安全上の理由から不適切な消火剤：強力な水噴射。

- 5.2 物質または混合物から生じる特別な危険性：入手可能な情報なし。

- 5.3 消防士のためのアドバイス：

- 保護装置：特別な要求はなし。

セクション6：朗読時の措置**- 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の手順：**

保護具を着用すること。保護していない人物は避けること。

- 6.2 環境に対する注意事項：

製品が下水道や水路に流出しないようにすること。

水路または下水道に浸水した場合は、各当局に通知すること。

(3 ページ目に続く)

(2 ページ目の続き)

安全データシート 1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年9月30日

改定日：2016年9月30日

製品名： AURO129 ツーインワンオイルワックス

下水/地表水や地下水に流出させないこと。

- 6.3 封じ込めおよび浄化の方法・材料：

液体結合物質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収すること。

汚染された物質は、セクション 13 に従って廃棄物として処分すること。

十分な換気を確保すること。

- 6.4 他のセクションの参照：

安全な取り扱いについてセクション 7 を参照すること。

個人用保護具についてセクション 8 を参照すること。

廃棄情報についてセクション 13 を参照すること。

セクション 7： 取扱い及び保管上の注意**- 7.1 安全な取扱い上の注意事項：**

取り扱い場所で局所排気装置／器具を使用すること。

エアロゾルの発生を防ぐこと。

- 火災情報 – 及び爆発の防止

発火源から遠ざけること。 - 禁煙。

静電放電に対して防止すること。

- 7.2 任意の禁忌物質を含む、安全な保管のための条件：**- 保管：**

保管室および保管容器の要求：特別な要求なし。

適正な保管のための情報：要求なし。

保管条件のその他の情報：容器を密閉して保管すること。

- 7.3 特殊な使用用途：入手可能な情報なし。**セクション 8： 曝露防止及び保護措置**

- 技術設備の設計の追加情報： データなし。；7 項を参照すること。

- 8.1 曝露制御**- 使用場所でのモニタリングが必要な曝露限界を持つ成分：****8006-64-2 テレピン油**WEL 短期の値：850 mg/m³、150 ppm長期の値：566 mg/m³、100 ppm

- 追加情報：作成中の評価されたリストは基礎として使用された。

- 8.2 曝露制御**- 個人保護具：****- 一般的な防護および衛生対策：**

食品、飲料、飼料から離して使用すること。

汚染された衣類は直ちに脱ぐこと。

休憩前と作業終了時に手を洗うこと。

眼や皮膚に触れないようにすること。

- 呼吸保護：

短時間の曝露または低公害の場合は、呼吸用フィルター器具を使用すること。集中的または長時間の曝露で

使用する場合は、呼吸器保護具を使用すること。

換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を使用すること。

- 手の保護：

耐溶剤性手袋

新しい手袋を使用する前に、透過性を確認すること。



保護手袋

手袋の材質は、製品/成分/薬剤に対して不浸透性で耐性がなければならない。

(4 ページ目に続く)

安全データシート 1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年9月30日

改定日：2016年9月30日

製品名： AURO129 ツーインワンオイルワックス

(3 ページ目の続き)

試験が不足しているため、製品/薬剤/化学物質の混合物については、手袋を着用することは推奨されない。曝露時間、拡散速度および分解を考慮した手袋材料を選択すること。

- 手袋の材質
ニトリルゴム、NBR
適切な手袋の選択は、材料に依存するだけでなく、品質にも影響し、製造業者によって異なることに留意すること。
本製品は複数の物質の混合品であるため、手袋素材の耐性は事前に計算することができず、適用前に確認する必要がある。
- 手袋素材の浸透時間
正確な浸透時間は保護手袋の製造業者が調査すべきであり、それを確認する必要がある。
- 眼の保護



密閉ゴーグル

セクション9： 物理的及び化学的性質

- 9.1 基本的な物理的および化学的性質	
- 一般情報：	
- 外観：	
形状：	液体
色：	製品仕様による
- 臭い：	特徴的
- 臭い閾値：	未決定
- pH	未決定
- 物理的性質の変化	
融点/誘拐範囲：	未決定
沸点/沸騰範囲：	36 °C
- 引火点：	23 – 60 °C
- 可燃性 (固体、気体)：	非適用
- 発火温度：	220 °C
- 分解温度：	未決定
- 自然発火：	製品は自然発火しない
- 爆発の危険性：	製品は爆発しない。ただし、爆発性の空気/蒸気を形成する可能性がある。
- 曝露限界	
下限：	0.8 vol%
上限：	6.0 vol%
- 蒸気圧(20 °C)：	5.4 hPa
- 密度(20 °C)：	0.91 g/cm ³
- 相対密度：	未決定
- 蒸気密度：	未決定
- 蒸発率：	未決定
- 水への溶解性/混和性：	完全に混和する
- 分配係数(n-オクタノール/水)：	未決定
- 粘度：	
動的粘度：	未決定
動粘度(20 °C)：	14 s (ISO 4 mm)
VOC(EC)：	463.3 g/L
- 9.2 その他の情報	入手可能な情報なし。

(5 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年9月30日

改定日：2016年9月30日

製品名： AURO129 ツーインワンオイルワックス

(4 ページ目の続き)

セクション10： 安定性及び反応性

- 10.1 反応性： 入手可能な情報なし。
- 10.2 化学的安定性：
 - 避けるべき条件／熱分解：仕様に従って使用すれば分解しない。
- 10.3 危険な反応の可能性： 危険な反応は知られていない。
- 10.4 避けるべき条件： 入手可能な情報なし。
- 10.5 禁忌物質： 入手可能な情報なし。
- 10.6 危険な分解物： 危険な分解物は知られていない。

セクション11： 毒性情報

- 11.1 毒性作用の情報
 - 入手可能なデータに基づく急性毒性：分類基準を満たしていない。

- 分類に関連するLD/LC50

8028-48-6 オレンジオイル

口腔	LD50	4400 mg/kg (ラット)
咽頭	LD50	2000 mg/kg (ウサギ)

- 一次刺激作用：
- 皮膚腐食性/刺激性：
 - 皮膚刺激を引き起こす。
- 重篤な眼の損傷/刺激：可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- 呼吸器感作または皮膚感作：
 - アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。
- CMR 効果（発がん性、変異原性および生殖毒性）：
 - 生殖細胞変異原性：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
 - 発がん性：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
 - 生殖毒性：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- STOT - 単一曝露：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- STOT - 反復曝露：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- 吸引の危険性：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。

セクション12： 環境影響情報

- 12.1 毒性
 - 水生生物毒性：関連情報なし。
- 12.2 持続性および分解性：関連する情報なし。
- 12.3 生物蓄積性：関連する情報なし。
- 12.4 土壌中での移動性：関連する情報なし。
- 生態毒性：
 - 備考：魚に非常に毒性がある
 - その他の生態学的情報：
 - 一般的な注意事項：
 - ウォーターハザードクラス 3（ドイツ規制）（自己評価）：水に非常に危険
 - 少量であっても、地下水、水路または下水道に製品が到達しないようにすること。
 - 極微量でも地面に漏れると飲料水にさらされる。
 - 水域の魚やプランクトンにも有毒である。
 - 水生生物には有毒。
- 12.5 PBT およびvPvB 評価の結果：
 - PBT：非該当。
 - vPvB：非該当。
- 12.6 その他の悪影響：関連する情報なし。

(6 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年9月30日

改定日：2016年9月30日

製品名： **AURO129 ツーインワンオイルワックス**

(5 ページ目の続き)

セクション13： 廃棄上の注意**- 13.1 廃棄方法**

- 勧告：家庭ごみと一緒に廃棄しないこと。製品が下水道に流出しないようにすること。

欧州廃棄物カタログ

08 01 11* | 有機溶剤やその他の有害物質を含む廃塗料やワニス

- 非清掃物の包装：

- 勧告：公的規制に従って処分する必要がある。

-

セクション14： 輸送情報**- 14.1 UN 番号**

- ADR, IMDG, IATA UN1263

- 14.2 UN 正式輸送名

- ADR 1263 PAINT, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS, special provision 640E

- IMDG PAINT (orange oil, TURPENTINE), MARINE POLLUTANT

- IATA PAINT

- 14.3 輸送危険有害性分類

- ADR, IMDG



- 分類 3 Flammable liquids. 可燃性液体

- ラベル 3

- IATA



- 分類 3 Flammable liquids. 可燃性液体

- ラベル 3

- 14.4 容器等級

- ADR, IMDG, IATA III

- 14.5 環境危険有害性：

- 海洋公害： 製品は次の環境危険有害性物質を含む：オレンジオイル
あり
シンボル(fish and tree 魚と木)

- 特定条文(ADR)： シンボル(fish and tree 魚と木)

- 14.6 使用者への特別な注意

警告： 可燃性液体。

- 危険コード(Kemler)： 30

- EMS 番号： F-E、S-E

- 保管カテゴリ： A

(7 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年9月30日

改定日：2016年9月30日

製品名： **AURO129 ツーインワンオイルワックス**

(6 ページ目からの続き)

- 14.7 Morpol 及びIBC コードの附**属書 II に従ったバルク輸送** 非該当**- 輸送/追加情報：****- ADR**

- 制限量(LQ) 5 L
- 例外量(EQ) コード：E1
内装当り最大総量：30 ml
外装当り最大総量：1000 ml
- 輸送カテゴリ 3
- トンネル制限コード D/E

- IMDG

- 制限量(LQ) 5 L
- 例外量(EQ) コード：E1
内装当り最大総量：30 ml
外装当り最大総量：1000 ml

- UN "Model Regulation モデル規制"： UN 1263 PAINT, SPECIAL PROVISION 640E, 3, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

セクション15： 法令適用**- 15.1 物質または混合物に固有の安全性、健康および環境に関する規制/法律**

- 指令 2012/18/EU
- 命名された危険物質 - 附属書 I：成分は記載されていない。
- Seveso カテゴリ
E1 水環境に危険
P5c 可燃性液体
- 下位要件の適用に適格な量 (トン)：200 t
- 上位階層要件適用に適格な量 (トン)：500 t
- 規制 (EC) No 1907/2006 附属書 XVII 規制条件：3
- 日本法令
 - 毒物及び劇物取締法：非該当
 - PRTR 制度：非該当
 - 化審法：非該当
 - 安衛法：名称等を通知すべき物質(テレピン油)
危険物・引火性の物 (テレピン油)
有機溶剤中毒予防規則 第三種有機溶剤(テレピン油)
 - 消防法：危険物第4類引火性液体、第二石油類非水溶性液体 指定数量 1000L、危険等級III(テレピン油)
 - 船舶安全法：引火性液体類(テレピン油)
 - 航空法：引火性液体類(テレピン油)
 - 海洋汚染防止法：有害液体物質 X 類物質(テレピン油)
 - 水質汚濁防止法：生活環境項目
「生物化学的酸素要求量及び化学的酸素要求量」
〔排出基準〕 160mg/L 以下 (日間平均 120mg/L 以下)(テレピン油)
 - 輸出貿易管理令：キャッチオール規制 第33類 精油(テレピン油)
- 15.2 化学物質安全性評価：化学物質安全性評価は実施されていない。

(8 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年9月30日

改定日：2016年9月30日

製品名： AURO129 ツーインワンオイルワックス

(7 ページ目の続き)

セクション16： その他の情報

この情報は最新の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

- 関連するフレーズ

- H226 可燃性液体及び蒸気。
- H302 飲み込むと有害。
- H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
- H312 皮膚に接触すると有害。
- H315 皮膚刺激。
- H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- H319 強い眼刺激。
- H332 吸入すると有害。
- H400 水生生物に強い毒性。
- H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。
- H411 長期的影響により水生生物に毒性。

- SDS 発行部門：製品安全部門

- 連絡先：N.N.

- 略語と頭字語：

RID：欧州鉄道輸送規則（鉄道による危険物の国際輸送に関する規制）

ICAO：国際民間航空機関

ADR：欧州危険物国際道路輸送協定（欧州合意）

IMDG：危険物のための国際海事コード

IATA：国際航空運送協会

GHS：化学物質の分類と表示の世界調和システム

EINECS：欧州既存商業化学物質インベントリ

ELINCS：欧州届出化学物質リスト

CAS：化学情報検索サービス（アメリカ化学協会の部門）

LC50：致死濃度 50%

LD50：致死量 50%

PBT：持続性、生物濃縮性及び有毒性

vPvB：極難分解性及び猛毒性

可燃性液体 3：可燃性液体 区分 3

急性毒性 4：急性毒性 区分 4

皮膚刺激 2：皮膚腐食性／刺激性 区分 2

眼刺激 2：重篤な眼の損傷／刺激 区分 2

皮膚感作性 1：皮膚感作性 区分 1

吸引毒性 1：吸引毒性 区分 1

水生急性毒性 1：水生環境に有害 - 急性水生危険有害性 区分 1

水生慢性毒性 1：水生環境に有害 - 長期的な水生危険有害性 区分 1

水生慢性毒性 2：水生環境に有害 - 長期的な水生危険有害性 区分 2